を被三時次回をサ八日に約して 脱を試み、會級二時間にして とに對し淅州関側は特に土地

特銀首腦部會聽以廿六日午前十時 東京國通》大藏省日銀興銀

九次會議開

ハ廟事件の折衝に入る

洲里會商

「滿洲里廿六日愛園通」廿六 日の第九次滿洲里會觀は愈々 本論たるハルハ廟事件の折衝 に入つた、午後一時開會され るや滿洲園側はかねて堅持せ る提案を基礎とし討器に入つ

折衝を続ける筈である 折衝を続ける筈である

石

油専賣の實施さ

外油各社

而して外油各社がこれを契機相當時日を要する見込であるのでも解決に至る迄には借する力量であり施設の買收に

る倚に

権力の支配がそこ なるとは思へな

は思へな

兩次官、兩銀行の正副總裁等より職相官邸で髙橋臧相以下

其解決を闡明すると共に、 日護生のハルハ廟事件に る去る一月廿四日及一月から井の一月のより

付州見

佐軍異動 令官笠職次大佐は少將となり ・ 一、 一、 「東京國通」 奄美大島要窓司

ハ廟及其附近の土地は外蒙

國司令都附西村菊五郎大佐がが任命され、其後任に第世師

月上旬の二回に買り外油各社一、外油各社の手時

佐が 一、外油各社の手持油買上 原僧慣却をなして居ない等事 は (テキサスを除く)は手持 する第三回折御に於ても電然 至ら が 1、施設買收 情報としては何れも價格の 間 2、 施設買收 が 2 を で近く會合 ないとしてあるので近く會合 かまる の鍵なる譯である然し外油等 が 2 が 3 を であるがで近く會合 かまる こと であるがでして 3 を であるがでして 3 を であるが 3 を であるが 4 を であるが 4 を であるが 5 を で

輸入に

嚴重

間

月中

は調印

便條約締結

日本政府に對し條約締結を要 を了つて外交手續きに移り、 を了つて外交手續きに移り、 を了つて外交手續きに移り、 を了つで外交手續きに移り、

和までに審議を完了すべぐ急 で、外務省側に於ても七月 地一日よりの夏休暇に入れば で、そ 種密院も休みとなるので、そ で、そ

登券界は一時的には池滯氣味につき意見を交換した結果、につき意見を交換した結果、

東方面入報によれば今回獨石 は先般沽源ー獨石口間の小 質は先般沽源ー獨石口間の小 大大設備整はなかつた際の出 未だ設備整はなかつた際の出

相常急處した模様である、 は若干後退せりとの事であるが、軍紀紊れた宋軍の第一線部隊 り、今後とも何時如何なる事 をの後宋哲元軍の第一線部隊

江精衛 四日中に保定に赴く豫定だ四日中に保定に赴く豫定だ

對日方針整調

当する汪精衛、何應

引續き嚴重警

附近で

は

るとなし、正午散會した 者自身改善するのが必要 者自身改善するのが必要 おい、尚中小商工業者は ない、

身改善するのが必要であ、倘中小商工業者は富業見直して來たから心配は

保定政府を

職逐され 数等の能 観解決に

度を對日屈服なり

代衛反對派の攻喩は最

開力

敬記事を掲げ

生紙問題解决

天津或

は北平へ再移

不法入港の

保定へ移轉したばかりであるの河北省主席就任により最にて、大津廿六日發國通」商農氏

理した、天津市は程克氏市長就 「本へ再移轉せん」 「本の駐屯地域は現狀維持に決 の上、天津市は程克氏市長就 した、天津市は程克氏市長就 では、天津市は程克氏市長就

低により特別市となるが

制告した結果吳市長は翌十五 日公文を以て突甚なる陳謝の 意を表し 一、同紙の發行禁止 一、同紙の發行禁止

は出る事とならう、主席代は出る事とならう、主席代いづれ天津か或は北平に省政府の改組も現在の保定では不便であり

紙に於て帝國の皇威

B A 日七十二 月六 の単数 一般 行所 新 制度 定本 余為 既証

行用用

日銀参與に

挨拶に來京

天總領事

れ入超額も減少してゐる、即間力の疲弊によつて輸出輸入

口に於て訓練中であるが、 たに過ぎず、之等は目下張 いたが結局三千名を募集し

■女八人感激時代■●

新京特

市公署

最後

の切れ

賽馬會從事員募集

表話之语指良醇 尤の國

ソ

滿

レネフ大使會談

を阻害するところ大なるを以て三國共同委員會を設置
「」、即も會談に於ける紛争の頻發は日滿ソ三國の友好關係
た、即も會談に於て版出外相は の具體案に 一種ツ三國共 就き研究を進める事に合意成立し 同委員會を設置するに意見一致關し三時間に亘り重要會談を爲

聯大使は廿六日午後二時費田外

と要望しこれに對しュレネッ大使は
勝が自發的に國境から兵力を撤寢すべきである
聯が自發的に國境から兵力を撤寢すべきである

國政府に傳達の上歐洲隣接欄間に締結せる協定を参照共同委員會設置には主旨としては自分も質成だから本 間五時半會見を終了し

常設し、満洲里、黒河その一、小秀員會に於て紛争解失の考究しつ」ある原案は大體 で以て組織し軍事委員を加っ、小秀員會は三國政府代表を以て組織し軍事委員を加い、小秀員會は三國政府代表を設置する。 を解決不能なら政 移牒し更に同委員 政員央

と對峙中であつたがその後敵 いお日常地着公報によれば、 国

哈爾省主席)の急電により第一の擴大を危惧せる泰德純(祭 れる軍は概して鋼器である、事件 一線は引

向け出港した 出六日基隆へ寄港の

日本とカナダとの通生を指導者とする。

ク氏を指導者とする通商使節 | 定であたが密葉會議所書記長クラー 九日横近來險惡化してゐるが今秋カーことゝ

九日横濱着、

【東京関通】日銀祭興は手形 定したが七月一日に正式發令 される筈 【東京國通】病氣中籠り中であつた丹羽内務次官は廿六日午後後藤内相の手許に正式に辞表を提出した、因つて來る時八日の関等で左の如く異動を決定競合することとなつた社會局長官 赤木 朝治 **辭表提出** 森氏决定

任宫城縣知事 井野 次任宫城縣知事 井野 次 次 清

田 地事 所長赴連武田新京地方事務所長は大連武田新京地方事務所長は大連武田新京地方事務所長は大連

通商使節

來る

満洲國かも視察

こと」なつた、一行は十二が來朝、滿洲國をも視察

ナダから

りで來京二十七日 **分新傷睾天總領事**

接拶をなしたなほ二十八日ハ 市大使を訪問更任挨拶をなし たのち日滿兩國各方面を懸訪 トで婦任の 八訪

本年五ヶ月職入 (前年同期に比し二九。六六一の滅) 同 輸出 三一八、一四〇 (前年同期に比し一、二三)

松井中佐着平 病は弦雨三個月中に於る約一 今後の行動には深甚の注意が 構はれてゐる 得たに過ぎず、之郷は目下張 「方願係各部版の述亡兵は日 に益々多きを加へ右三千名も に益々多きを加へ右三千名も

北平に到着した 北平に到着した 北平に到着した

下日本要人を招待し午餐會を氏は廿六日正午土肥原少將以 王克敏氏 日本要人招待

對外貿易は諸産業の衰微、購表による本年五ヶ月間の全國表による本年五ヶ月間の全國

五月末對外貿易

依然辭意堅

、十二月歸國の豫 **着した事は既報の如くである** 應欽より懇切なる慰留電が到 が同氏は病氣の故を以て倘堅 の辭表に對し中央當局並に やうにと云はれてゐるので、餘いをれに、際田事物からも、何

辭職を懇請する模様である問題解決を待つて再び中央 く辭意を表明して

あつた。

そ Ø B

何なく球型が出なければならない。

いことになった。

等奪収 禁動電測量除負を接致、機械 等等収

線部隊引

秦德站

面宋軍

石の秘書張群、楊永泰軍政部府の對日方針に諒解ある蔣介府の對日方針に諒解ある蔣介 ト恥しいものであつた 動意、関都の玄關としてはチ 似でゐるが、雨降つて地固る明誠乃至はソ聯兵の暴擧にも と思へば考へ直せる

はつて時局は更に重大化せ央軍機關らの反動的暗鑼も

からう。 あの憂鬱とはいえ母の胸は 雨の憂鬱とはいえ母の胸は痛靑年社員發作から拳銃自殺梅

の被害では濟まぬ各人の注意 の被害では濟まぬ各人の注意

一、職 産 路院としての設備及内外耳鼻咽喉婦人科用一、職 産 路院機械一切並に電話附いが接ぎの様と一、入院室 患者十人位入室可能(設備財)一、入院室 患者十人位入室可能(設備財)

新京曜町ニノ三一(東二條曲件)

醫

機

譲渡廣告

5%

餰

招

新京曙町ニノ三ー

(簡話五三九七番)

◆小泉中将(帝國在鄉軍人會 ・安佐美珍彦氏(奉天總領事) ・大槻教授(東京帝國大興農 ・大槻教授(東京帝國大興農 ・東京帝國大興農

| 一度 | 機関 | 機関 | 電影部長 | ●張益二氏〈軍政部会謀司長〉

脱手を やせてほしかつた。 一般のよいなのでは、かけた地の手が、かけだけでも 側が沸きがつてゐて、じつとし

職一は、身體中の血

持ちだつ

た

三、難誌残部の鱧却 三、難誌残部の鱧却 が述べ鯖恕を襲請し来つた、 を述べ鯖恕を襲請し来つた、 展監視する F、決定し問題で信ずる事として其實行 で信ずる事として其實行

員二萬名を募集する事となり、 は最近二個師を増設すべく兵 提家口來電によれば宋耆元軍

では外油の直接買入が不可 には外油の直接買入が不可 にの場合と雖も日本から原 能の場合と雖も日本から原 がるから何等不安を感じて るない、ソ聯油の輸入に對 で交渉を進め ないテキサ

社の共同不賣行為もさし

す注四石

逃亡兵

宋哲元の

增師計畫失敗

永見と願くの結婚式は、藤田一に、彼女の心臓を刺し貫いた。 神官が宣詞をあげたときも、

たが。それだけは死んでも嫌だれが。それだけは死んでも嫌だればいい。というにと云はればいたが、それだけは死んでも嫌だれが、これが、これだけは死んでも嫌だれが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、 といった。それ

0

頭痛し

ーシン

0

受驗通信社樂品

部



球悪でなければならない位置に るたっ ないかも知れないので、どうして べも、た 彼がにかつては、悲しいが春 | 誤解された純情 | 著水絹子作 たちらつく水見の変も、臓・の にちらつく水見の変も、臓・の にちらつく水見の変も、臓・の にちらつく水見の変も、臓・の の がも、それが、ないのやうに、質い 海んだり退いたりした。 海にがない、かつたりやつたり があまるに、かつたりやつたりが、 があまるに、かったりやったりが、 があまるに、かったりやったりが、 があまるに、かったりやったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりかったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があまるに、かったりが、 があるものが、だったりが、 があるものが、だったりが、 があるものが、だったりが、 があるものが、だったりが、 があるというが、 がったり、 はったり、 知れなかつた。 からした」に球点は リシモ都合ニ依リ本日限リ解約抵請負ハ本月末日迄林千虎と製術員の本月末日迄林千虎と製

他の一ちとして鋭い双物のやうな。 を、述べて宣河の世の音声が な、が、て宣河の世の音声が ない。 を、述べて宣河の世の音声が ない。 を、述べて宣河の世の音声が しかし、戦闘の奏する宣詞の 電氣冷藏庫 機械工具 新京東二條通七八

館原田組 電三七五七番

畑園太 -E DA

Ŀ

身元保護人を要す履歴書携帶午前中来談ありたし 男子 日給 國幣 二圓 五十銭 公債株式現物賣買經驗有ル方(面談)と **猫鹰新京賽馬俱樂部** 募

赤痢の傳染系統は

ナナが危險

昨日も四人の新患者

出所も變更される。三等待合室、警察

三等特合室、警察

日午後三時頃兵工廠向藤洲國六番地軍需品商丸貞洋行の店六番地軍需品商丸貞洋行の店

六番地軍需品商丸貞洋行のて逃走奉天に至り同地浪速

、一等符合室の質

同機從つて最近では非常に狭電場にある、利用者の十倍

議員一行 同盟會出席

豪大伎舞歌の世

二近江源氏先陣館一

お名残り狂言

七月七日の二の替り

三 椀屋久兵衛

込扱

第六所作事二人道成寺一幕第四 勸 潍 帳 一幕

る迫演來々愈

お目見得狂言

七月五日、

六日の

一日來京 一日來京

が模様替されるのでこの

ヤ改正までには驛本屋

來たが恰度九月

体操選手出發

操選手一行は二十三日

梅雨氣味の天候で附屬地内の 赤綱は禁々猛威を振ひ二十六 音野町四丁目十二康體アバ トト十八號桑野勝太郎氏、

直ちに隔離した、今迄の患者の四名が赤痢患者と診定されて三五ンの四名が赤痢患者と診定されて三五ンの四名が赤痢患者と診定されて、

ー でもパナ、を食用したものが 一一番多いやうである、因に二 十七日午前までの患者累計は

板場捕はる

今夏ブタベスト市に於て行

ストの大會

せるやうになつたと思ついよく、大陸の夏を想はどは三十度一まで水銀柱とは三十度一まで水銀柱では三十度一まで水銀柱では三十度一まで水銀柱である。

座談の集ひ 一行歌迎を兼ねて座談會を開 大人ほか敷名が來京するので 表人ほか敷名が來京するので 上、安永旅順民政署長の各 では近く

愛婦支部

16

敬んだり陰氣の

當分は炎熱こもさらば を観測所のお託宜、これで鰻身りの炎暑も一先づで鰻身りの炎暑も一先づで鰻身りの炎暑も一先づの選度は十六度五だ、これから七月六度五だ、これから七月

新京署の眞ん前で 目動車激突 飛行隊自動車ピタ

四百餘圓すらる 本橋局

發作的精神異狀で

加療中であるが生命には別條いるに際町醫院に入院目下の直ちに際町醫院に入院目下の方に際町醫院に入院目下

分頃蓬萊町富士屋タク

電業青年社員拳銃自殺を遂ぐ

と若し聴かぬものは片つ端から端分する方針だ、それから端分する方針だ、それから端分する方針だ、それから端分すルを設けることにのシグナルを設けることになってある

個(金票獎専門可定型: 方店負債島縣生れ清本廣三郎 方店負債島縣生れ清本廣三郎 額を認取逃走した届出に依り 新京署では直ちに各派出所に 手配し犯人は 捕につとめてゐ るなほ日本橋郵便局窓口に於 ける掏摸の被害は今まで數件 に上り犯人は同一犯人と見ら ットに入れ て あ つた前記金総替證鑑記入中何者か右ボケを携へ日本標郵便局窓口にて

今曉白揚寮の出來事 を終げてゐるのを午前七時頃 り其旨新京總領事館署に屆出 で署より田中司法次席が管元 整師を伴ひ現場の檢證を行つ たが原因は幾作的に精神に異 び社員倶樂部は少しおくれて一かくて、

されてゐた電業公司の青年社梅雨空の二十七日前途を囑望

等統自殺を遂げたー本籍秋田 等統自殺を遂げたー本籍秋田 兵春北門胡同白揚寮電業公司 長春北門胡同白揚寮電業公司 大一十七日午前四時頃自 北 日本語 一年 東京特別市 大一十七日午前四時頃自 大一十七日午前四時頃自 大一十七日午前四時頃自 大一十七日午前四時頃自 大一十七日午前四時頃自

自殺も知らず

ダイヤ改正

までに

新京驛

も大改造

内食堂も擴がる

母は來滿の途中

室内は散亂目も當てら

けふ本社工事係で本検査 九月全部完成

路が敷設され乗合バス なく、殊に獨身社宅に至つて はけである、なほ新社宅 入社員並に現住社員の家族呼 に大鴻磯社宅街が現出 は各機關の定員増加に伴ぶ新 工の見込で、同地一帶 余祐が生ずるわけだが、事實 名工の見込で、同地一帶 余祐が生ずるわけだが、事實 名

を轉等によつて住宅に多大の の引揚、鐵道建設所の四平街 の自場、鐵道建設所の四平街 名が無**惨**の死を遂げたもので 御突し二機共田園内に墜落三 をが岐阜縣稻葉郡上空で空中 とが岐阜縣稻葉郡上空で空中 **角職した、一は彼阜縣各務ケの豫事が勃發し搭業者五名がの豫事が勃發し搭業者五名が**

澤特務曹長操縦機と太刀洗飛原機行隊所屬の橋本中尉及中

發

精育。東京大歌

X CXX CXX CXX CXX

五 Л

を招待行はれたデザートコースに入り前支店長渡邊氏の挨 物ならびに新支店長連井氏の 紹介があり中井氏の挨拶に次 で來賓を代表して丁饗業部大 し 祝鞴をさ、「懇談、一時間 し 祝鞴をさ、「懇談、一時間 り机の上の 野爪の 単ので窓硝子は木剣で破壊し は ルで日講各界の代表百十餘名 松田主計處長は廿八日午後六一大街支行を高洲國政府は麋に康徳二年度 満洲中央の 調度 松田處長の 豫算放送 のらしい。なほ何氏の母堂がに貫通した二彈で即死したも 放送することになつた

んでゐた、彈は右耳から左耳にまみれ兩手を前に垂れて死 新満鐵祉宅街の こわし全身鮮血は粉徴廉に叩き 日下渡隣の途中にあり含第が 日下渡隣の途中にあり含第が で同僚らはいたく同氏の母堂が 性んでゐる

長の手許に蘇表を提出した

本木町生れ石質胞治(四九)新京ビル第十四號室靴屋秋山

そのま」逃

二十六日午前九時ごろ中央郵本木町生れ石質胞治(四九)

所 夏 肝 飲

定した、妻女ナミさんは響

岐阜と新潟で

空中慘事

帝東装置藏吟造

分

壜

價特

川口豪政部 電視を 田神夫郎 日 長 解 任 日清大郎 理科長川

日清 東 政 部 經 級 部 經 經 和 長 川

にて朝鮮郷由闘東すると氏夫妻は二十八日朝のひかり 的東拓新京支店長渡邊傳司郎 中銀康徳會館に 支行新設

り大同大街展徳會館内に大同満洲中央銀行では七月一日よ 新設し一般銀行業 現大洋對砂果 對金 果

病院に收容さ

一六日遂に死去した、株田中

一杯!

事原因に就ては目下取調中

為替受取

新清

趣

5

*

冷凍圖生酒

東拓支店長更迭披露が二十六

更迭披露宴

東拓支店長

渡邊得司郎氏 明朝出發

其他一般の好評を博 るが同店の勉强振りは新婚者 ところ昨今新荷續々到着中な けるの銀相場

極世帯道具の仕入に奔走中の氏は先般來陽四地方へ出張各氏は先般來陽四地方へ出張各

道具好評 勉强堂世帶

渡邊賢雄一等兵〈原籍三重縣】 健晴中尉〈原籍局知縣長岡郡

作業中將士二名

重傷を負ふ



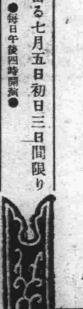
泪

當る七月五日初日三

等・七圓五十錢の處七圓

九圓の處八圓五十錢





▲本条闽特念二園へ一

殺二圓半)

京

Ħ

H

新

闡

社

中

元

0

お

買

物

は

賣

加

盟

店

奏

觀

者

割

引

氏

六月二十九日午後七時牛

記

念

公

會

堂

▲太券御持参二圓(一般二圓半)

新

聞

社

ルタ商店小

松尾商店

三浦商店

さかると商店

日曜行

提琴家デムパリスト氏

會讀

者

割

引

券

森殿物店 ミツワ屋書店 森野商店 陽原洋行店 大長洋行 岩間商會 逸速屋靴店 金城靴店

阿會時計店 西山萬年筆專門店 吉川商會 中谷

金華堂時計店

陶器店 金龍洋行

澤山商會 松尾商店 伊鯛商

本勉鹽堂 佐藤洋行

三和洋行

酒井商店 加藤

ン店 近江屋奥服店

峰長春堂 大阪屋 風月庵

六月二十九日午後七時半

記

念

公

會

堂

・六白の人

今後の基準

の基礎を固むべし 萬事の計畫に吉

て存外の光禁に浴する吉日 六白の人 朋輩の助けあり

聞

●四線の人 他

手堅く定業を守るべし

乙と庚と癸が

1

(日

見合すべし現業次第に向上 内と丁と寅が吉 ろと丁と辛が吉 こと丁と辛が吉

し現業次第に向上

●九紫の人 種れば焦るほど 焼きある運氣避滞すべき日

確

東京無線

良子さん

ラデオは普及會社で 新京營泉所は 吉野町一ノー です

一〇、〇〇 北浦の時間(露語) 外 五名外 五名外 五名

品

此金額

h

である。 一、講演 できる赤針 コード コード

亢執 友乙金 宿 引 亥 曜

日八廿月六

日八十二月五舊

抽

○、○ 経済市況

○、□ 建瀬市況

○、□ 建國體操 (群語)

○、□ ニュース (講語)

○、□ ニュース (講語)

景

三等

二等

壹千五百圓

八--

滿洲輸入組合聯合

會會

五四等等

六等

- ス、経済市況 一 次 経済市況

(東京及大連)

大三〇 初等滿語霧座(大連) 七〇〇 初等月語霧座(大連) 藤師 鉄父固太郎 七二二 朝の音樂 近藤 喜助 で、1トヴェバ り続き 入港船の御知らせ ハ・一五 ラデオ管操 (権語) ・大連)

商

店

合

理

化

1

0

躍

進

北四〇二重唱 (大 歌劇「トスカ」より 第一裏目の二重唱 第一裏目の二重唱

撫遼旅順、

奉天、

本溪湖、

營口

力

二重唱 (大阪) 東 日出子 中奏音樂等 件奏音樂等

マニュース(東京) マ七元結 天中軒雲月 文七元結 天中軒雲月 ・大阪)

公主嶺、

新京、

吉林、

哈

鐵嶺、

開原、

齊々

ます

引發

當籤

●一白の人 運氣至極吉なれば足拍子揃へて進むべき日本と王と癸が吉 ・二黒の人 思はざる引立に 逢ふことあり但し口舌注意 甲と乙と庚が吉

右景品数は参加各地の資上總額百萬圓計畫なるも其の後参加店は續々増加し其の豫想額を突破する情勢の後参加店は續々増加し其の豫想額を突破する情勢 我慢していた」く事になりますから御買物は御早るも夫れ以上の場合は期間中の御買物には割引に 御引換を願ひます

そして當籤の福運を御引當で下我慢していた」く事になります 廣春洋行 現代號舞 臭服店 稻垣臭服店 太田屋臭服店 玉屋っ店 佐藤吳望店 柳屋灰服店 福田吳服店 鬼美屋 マルカ商店 山口 カラ 東山洋行 新京百貨店 金泰洋行都デバー 村岡吳服店 宮本洋服店 洋服商組 満恵屋臭服店 近藤臭 山口商店 大葉商 ト 愛久洋行 松屋 赤木洋行 月 万 日 万 日 万 日 万 二 本 本

に倍し本番號御利用被下度此儀謹告候七月一日より電話番號左記の通り變更仕候に付舊

電話室內

交換開始

が八月十日が期限となつて居り催者で商品券と御引換致します 籤 七月十六日新京記念公會堂 二萬二千九百九十九圓五十錢 からむだにならぬ様に早く月十日が期限となつて居り した商品券は各地の主 日全滿各新聞紙 本本九本本本本本 電話二一五八 殺宝剤

番三四八四話零

賣公告

ま 本并行 **浣療堂陽**一



出期

間

至自

之 月 月 十

四十

記年 念 周

美凉改 力 人味 粗品進呈 3 7 五

中

富 電富 話三四五六



H

三七通和大京新 番二八八三图話度 開店以來皆線の厚き御引立に依り

挨

至

#

Ŧi.

但し倉庫は從前通り六二六八番 建築材料商 商

支店 電話二九〇七番

中込場所 衛勝軟、質品、調製の件 優勝軟、質品、調製の件 の開催日時決定の件 の開催日時決定の件

22年三人二二章

大陸春

金參圓(御一人)

梅·枝町四十四

軟式野球大會開催機

御加入下さいの通り開催致します奮つて御出席致すべく各チーム首脳者協議會を左致すべく各チーム首脳者協議會を左 六月廿九日午後大時



電話第二〇五二番ノ加入機

在新京

日本帝國總領事館

行者中村與作

在新京日本帝國總領

た事を厚く御禮申上ると共に今後の御愛顧を伏而御願申 **衛先般の演襲大會の御批判會をも兼ね是非御一夕の御清遊を御待申し** 無くてはならぬ て二周年を迎へ得ま 給主 敬 白

込先 活動映寫 筆年萬一ラブボ

◇この大景品は懸賞とか 抽籤など云ふものでは絶對にありません。どなたにでもヨリドリどの品野に限りが有ります。品切れの際はお斷りしなければなりません。即刻申込下さい、大景品進呈券と高山晴州著 心理學應用人の鏝縦法(定價一○錠)をお送りします。

◇ハガキの申込み又は郵券十二銭封入なきお申込みが、対きの申込み又は郵券十二銭対します。

◇ハガキの申込み又は郵券十二銭封入なきお申込みが、対きの申込み又は郵券十二銭対入なきお問りでは絶 即刻お申込み下さい 理學應用人の操縦法(定即刻申込下さい、大景品で、出切れの際はお斷り 接替東京二一九五番 區原町 錢封入なきお申込

競 眼 双 メンレ・胴短型五十・チンセ七高・法寸

ハメラです。大きさはKAトカメラ(附属品一切付) げます

目 おばみ月夜に 靑 朩 ギス



番の九六六電 九二字笠三京新

明二十八日限 奉 天 0 尚 高 級 吳 吳 h 服 服 店 於 太 出 張 賣

入 產 院 隨 (診宅出派婦產助) 意 時隨

費

<u>₹</u>

一般二、

主催

鐵

日地音

讀者二、

陸 原 長 沖 津 且

時

六

月二

+

九

H

午

記後

京

念

藝

(提琴)

裕室ス

A

の設

備あ

長具大清潔御家族連の方便利た

宿

御

泊

八十錢)

(る入左店商閥伊) 〇二通橋本日 番九八六五話電

新

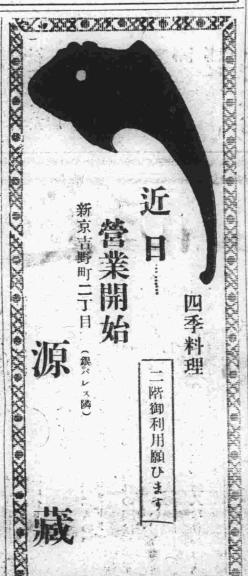
京

驛

央通

病

性婦產 科科科



セ r 物、ガラス 器、世帶道具類 B 新 京

10-10



満別國に於ても最近法制整備 主なるものであつて、之等は 主なるものであつて、之等は

慶に當つてこれに附随する制 問題は産業法規關係法権の撤 が

右三國に交渉を開始したき旨の報告を聴取協議の上正式に

の順序に行はれる豫定である

「只金融法規のみは

は日本の法院又は領事裁判に管衆法運反に當つて當該訴訟

かあつた、英國とし

對滿事務局で具体案討究

【東京関通】英國首相ボール に於て近く佛、伊、ソ聯邦と 海軍問題に闘しロンドンに於 で會議する用意ありと膠明し た旨廿七日松平大使より外務

裁規定

*** 九十五百四千四第**

た 面上にも今日は美びがたるえ 影をなしたが疲勞した秦氏の かんしたが疲勞した秦氏の

尚は「要求實施の期限並に監

軍計畫の遂行

日出頭歸滿する

期待すべきものだ私は廿九

わけだ、これからの北支は

酸すべしとの意見であるが、 産業法規は制裁法規と共に撤

地外に於ける小學校は昭和五る豫定である、即ち滿鐵附屬

けて居るにも拘らず附屬地外の許に滿鐵總裁、全權大使の監督

務局を中心に鋭意對策を考究 しつゝある

重荷下した

肥原少將

語る

問題の積極的合理化に着手す たて具體案の停成を急ぎつい がて具體案の停成を急ぎつい がて具體案の停成を急ぎつい がで具に関するものと

ストラック (東京観通) 満洲國に於ける 本人子弟の學校教育問題の解 は、東京観通) 満洲國に於ける

は、地内に於ては校費區を基礎と ・ 地内に於ては校費區を基礎と ・ 地内に於ては校費區を基礎と ・ は違する隨進振りであるが、 ・ とに違する隨進振りであるが、 ・ とに違する隨進振りであるが、 ・ とに違する隨進振りであるが、 ・ 學校であつで、從つて教員の ・ とに違する隨進振りであるが、 ・ 學校であつで、從つて教員の ・ とに違する所述。 ・ とにされていたと、 ・ との小母校が満分の委任經常に ・ との小母校が満分の委任経常に ・ との小母校が満分の委任経常に ・ とのいた。 ・ と

保上其不均衡を是正統一して特遇悪く素質も劣等である關

満洲國内に於ける日本人子

察哈爾事件に關しては六月廿三日以來正式 交渉中なり(北平廿七日發國通至急報) 陸軍武官室午後一時四十分發表し

昨日覺書調印終

3

條約が同時に日瀬兩國の國內規關係治外法權撤廢に關する

と解釋し得らるゝにあらずや特に法律を制定するを要せずと規たる效力を有する結果、

といふ意見も一部に行はれて

工業の中心地大阪方面を始めて、先づ軍事査を爲さしめる爲、先づ軍事

近畿中國北九州に向け出張を

命ずる事となった

わが要求全部を容

が察哈爾當局は我が條理ある解决案を容れ深甚なる

ータスのへ設建支北·朗

なる解決

支一切の問題

る具體的辨法に署名する事を承認し、

を告げ今や單に誠意める實施を待つ

憾の意を表し

關係者を處罰し、

且つ善後事

誼に關す

教育の

兹に交渉は圓滿

とな

頁二十共刊朝夕 印解赞明朝行 料數 定本 全告 價証 酸行所 沙 替 第二 サウ 行用用

二一十一 門門 五三 十十十 鏡鎖類門

外蒙兵の拉教

愈よ交渉を開始

ちに本國政府に傳達し一日も之に對し外蒙代表は事件を直

事件の落齎を期する旨回

事件

我が要求全部承認?

じて外蒙政府に交渉すること が崇兵の不法事件に闘しては

遠其他當方の既

の黒白既に明白である以上被 大れた處、サンボー代表に對し事件 が決に關する我方の要求を提 ボレ本國政府に傳達方を申し 入れた處、サンボー代表は早 速本國政府に傳達の手續きを 投ることを快諾したから何れ であるのと思はれるが、事件

測量班員大豪氏

に亘り外際代表部に對し、秋 中双もや此種事件級生せるは 兩國親善上甚だ遺憾である故 一、被拉致者の身料釋放 二、責任者の處罰陳謝

り正午までとなる り正午までとなる り正午までとなる

別個に交渉 要求は完全に容し、掠奪品の返し認されるものと信ぜられてゐ 里會議ごは 回答は一週間後か

ら夏休暇 七月一日か

滿洲國政

州里會議とは別個に交渉を選 今であるが、今天の事件は滿 みであるが、今天の事件は滿

尚外務省の新規要求は三千五 謝駐日大使

一路神戸へ

一等書記官、家族等四十余名 大使謝介石氏は、夫人令息令 族等六名の家族及川崎参事官 族等大妻其他田中一等書記官、葉 を隨件、廿七日朝門司寄港

桑原少佐赴任 國通一中華民國在勤帝

遠少佐は廿七日午前十時半東

した、九月末には 場の隣接地に竣工 場の隣接地に竣工

の四平街移轉があり、滿鐵 、同時に獨身宿舍二棟も完更に百戸が新樂さ

确洲視察結果に闘す

より着手せん

開かれるが、同日は林陸相よ回離會は廿八日午後二時より 【東京國通】內閣審議會第三 内科·児科×光線科 はなぬ筈だが▼事實は新

電話五三九三番



曜

鷺は今迄にないものがあつ みたのは喜ばしい、此間察

將は重荷を卸した面持で語つった、十一時四十分土肥原少 三日中の豫定で来たのだつ 三日中の豫定で来たのだつ

車は十一時三十五分暑外に去設のスタートは切られ秦氏の 電荷を下した土肥原少將) いと一蹴したへ寫眞はホット 視方法は?」との質問には、

□○名は廿七日早朝東京蹕着甲府、旭川、札幌の部隊勇士 【東京國通】北支駐屯一年、

闘朋したが、海軍問題に就て で変員會に臨時外交政策全般 につきフランス政府の方針を につきフランス政府の方針を

ランス政府を拘束せず、新英獨兩國政府間に新たに海英獨兩國政府間に新たに海英獨兩國政府間に新たに海

確保するに至った の遂行につき完全な自由を 限り佛政府は今後海軍計畫 2

一院で言明 る見込みである、但し新聞電 國交渉は遅くも七月中旬にな する手籤を採る事と觀られて よれば佛、伊、

の會談が順調に進むか否か疑ってぬないので果して右三國とも英國との折衝に乗繁を示し

なす事となつてゐる 規要求 外務省の新

省職を開催したが、十五日まで東京観通)外務省は明年度 滅當局に原案を提出する筈で 文化外交機能の振興にある心は經濟外交機關の擴張並 記したが、十五日ま

七月中旬迄に開催か

の動向

内調その後

官の下に部長へ勅任)七課、通商局を擴張し通商局長

▲山本喜三郎氏(新京)同 ▲成田正彦氏(大連編州炭坑 會社員)同大連から 本田祥司氏(奉天航空工廠) 同奉天から 同奉天から ▲ 八保田薬 転氏(新京官吏)同 ▲ 山下貞夫氏(奉天航空會社 員) 同奉天へ ▲ 長谷川貞巌氏(小ルビン長 で 1000円 10

第三課の(満洲國關係)

あるが、大体各調査官は全村の實地調査を爲さしめつ 地調査を爲さしめつゝ 大体各調査官は全部

かの基礎を發見し得れば英國 年内に全般的軍縮會議を開催上に各國の下相談を爲し何等 はその對佛何答にある如く本 日滿經濟共同委員會 全調査官を順次東北六縣を中【東京関通】內閣調査局では

一回樞府審査委員會は七七 設置案承認さる きのふ第一 回樞府委員會で

▲ 中村粹一氏(關東遞信局長) 空往 氏(検察廳)同ハルビ 坂本式チョーボーへ ●多年好評ヲ博セル 築造元 坂本商店 一手力





者中休暇中も審議を進め審議 する筈で審議會特別委員會を する筈で審議會特別委員會を する筈で審議會特別委員會を

つて家主諸君の考慮を煩し

往來









松尾商



特產市况 OH.41 CH.41

青·碱士

民族と図家

思ひ出・土井晩翠

新詩發生時代の

鴨長明

鬼公家眼

2000年 1000年 1000年

聲と音樂・個田琴次 鬼狐漫談。藤枝丈夫

麻生 久·阿部真之助·岩淵辰雄山道襄一·松野鶴平·富田幸次郎馬場恒吾·清澤 冽·御手冼辰雄

爽夏超好の讃物はこれ 義三郎 調刺とユーモアに溢れ 義三郎 十一谷博學達藏の氏の名随軍 十一谷

新党樹立運動の展望

歐洲の國際的對立と階級的對立・木下半治

の社会史的意義、大震災の職員十屋香雄

めとびあ聞見記

喫煙學入門·長 资 庫

柳瀬 正夢郎

太(短期)

兵 術 論·横瀨毅八

ンテリの歌・杉山平助

夏のヴラエティ

リツク宮具・留田三郎

朝鮮經濟の現段階森谷克旦

保險國營論·竹中龍雄

法学者。嘆息 雞

省の人物評論

津南雄

シコード・野村胡堂 気向きの・野村胡堂

哈爾灣警察 同

(六月三十日後場) 現 物 (一石値段) 定 期 (混合百斤値段) を 別 (混合百斤値段)

國際必

慌の動向

美妙紅菜、体燗

蛙の面に膽汁・徳川夢聲

雨・横山大觀

「街の經濟學者」批判・正木千冬

女の安全・粉珠

合和・・・安田徳太郎 では、日本のでは、日本

老子、孔子、支那民族

の投釣・前田河間・昭

法律相談·歐太國

1限 十二日限

電柱の下の屍體・# 準準

所謂非常時と勞働法『蠶雞』、味太郎

本事变。真相

新京取引所市况

自叙傳本圖次

戦争と經濟・向坂逸郎

ラヴシーン・園

深井英五論·小汀利得

無多題·林春雄

野市・大東京・宇木動助

大政友會分裂秘話小眼

正宗白鳥—

名質共に世界一の参貼・特來日本の行(可き方向はより。(特領一間)

月特大号

夜明け前

等一量類響點與

作等により一般に之等匪團の積極的行動及第三期治安

を筆頭に九占、佔西川、平日なく反議師老警長(一〇〇)

三、北部方面 〈木嗣

の機會が到來し森岡總領事を 一に、豫でより吉林有志間に氏

となり甚だ

際しては國土防禦の前衛たる交通路の重點にあり、非常に來病洲里は歐洲に通ずる國際

僻地に置かれながらその窓は

移轉

市民の要望與る

具体化運動が興りついあり元急テンポの歩調で防空施設の

我等の空を護れの呼び際高く土防衛の重責に目覺め來り、

昨日までの眠れる町も今や國

の 満洲里 も時代の 波に 築つて **属手とも云ふべき國境第一** にも及びつゝあるが國防線の

新京メッ

ンジャ

齒痛に

はれやか

¥ 2.00 ¥ 3.00

精神病

人質拉致食糧强要等慘虐の限

顧園に劣らず樹木の繁茂を奇職業胆團は常に前記思想政治

総ね所期の目的を達成し大体 感の徹底的包閣討伐を實施し 機器、巴彥、慶城の四縣は日 の徹底的包閣討伐を實施し

〇)心順(八〇)等の有勢なる

夢に立当りたるが日草、満質をして相當緊張せしむるの情 をして相當緊張せしむるの情

聞される事となつたが此内容にので感々七月一日上より實

や連絡運輸に関し鐵道省を

として取扱酵及び遺絡は當大連、大阪衛船)の三經路大連、大阪衛船)の三經路

、一車扱に對しては接續費引代金引換制度を設ける引作金引換制度を設ける を考慮に入れる 等の諸規定を設定したがこれ は全髁とし特に荷主の利便 代ンて契約する 一、割上保險の契約を觸道が が回線は主要驛、船會社に 一、資任運輸機關を設定する

社通帶にて賠償の責任に當 、損害に對しては鐵道船會 取扱ふ 、通關代辦は鐵道が無料で 金融の便を圖る為先づ取り連絡運送となつた關係上日金融の便を圖る為先づ取り連絡運送となつた關係上日であるが從來の打切り運送よい。 一車扱に對しては接觸費 濟關係は一層緊密の度を増す の改訂と相俟つて日満間の經 扱はれるべく同じく七月二日 より質施の北鮮経由輸入運賃 病兩國の貿易は益々圓滑に取

等の諸規定を設定したがこれ ものである

行つたが雇員より事務員へ七 「大連関通」 補鐵《道部では 大連関通」 補鐵《道部では 満人側各種の 需要が漸大擡頭せる爲以上の

十八、九日哈市で【奉天國通】 鐵路總局では廿八、九兩日ハルビンに各鐵路局を排事處の貨物課長を招集し北鐵接收後最初の貨物課長を招集し北鐵接收後最初の貨物課長を招集

負擔の輕減と公平

甲種傭員より雇員へ七百十二十二名、技術員へ二百七名、 稅務監督

南

滿

統稅處の 煙草稅徵收 日午後一時より省公署、市政 ・ 商務會、教育會等より各 ・ 商務會、教育會等より各 ・ 商務會、教育會等より各 大連 長崎鹿兒島行大連 長崎鹿兒島行 務委員會を開催、義捐金募集

世日迄現在の上半期の税收金 成績は本年一月一日より六月 成績は本年一月一日より六月 もあるが他方地方の卷煙草の税に對し嚴重監督防止の結果 之は從來多く行ばれて居た脫 曾て見ざる好成績を示した、 て豫定徴收額を遙かに超過し額國幣三百萬元以上を突破し 三等甲・・三二國三八個とおおお代理店の場合を一二國二八個一七國二八個一七國二八個

遲

日本郵船連出場所 に吉林發」吉林の五ヶ年復興。 「大人」では、東京で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興を表現る。 「大人」では、東京で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興で一路復興を表現る。

た は は は は な の は に 移す事となった に 移す事となった に 移す事となった 工作に重點を置 の問題として遊

貨物課長

鐵路總局の

官消新設中止 勸告文を發送 チチ ハル民會起つ 0

御告文を作成し、二十二十一小笠原居留民會長の名によつ **東消資組合代表者泉谷輝五** て商店協會長池田平八郎、 評議員會にて 組合間題を続 別の新設を ハル居留 **叫び摩を立てる患者などもあるので葬式の通る毎に異様な** は墓地行きの通路に當つてゐも困りぬいてゐる、殊に同地

る官商の對立紛

邦商側の物價引

智油味噌は一色と

郊外病院街にあつた舊北鐵精れでソ聯人の引揚げに依つて 電話 家屋 土地 舖店 理管產動不

部ソ聯に瞬還したので市立精 神病院の患者を全部こゝに移 神病院が空き同所の患者は全 介買 介紹劉宅住 スマシ致融金テニ利低話電 航會数光金四五通條一東京新 社 成 萬 番四八八四話電

寫眞人對於京真真實外 十年間葛眞用材料を製作して参りし 優秀なる品質と價格の低廉なることは弊社の誇りとする處で 秀なる編異材料、乾板、ロールフイルム、フィルムパック、 め弊社はチューリン商會を代理店としまして皆様に弊社の優 標別順の發展に從ひまして愛好者各位の要認にお願ひするた は此處に世界一の材料會社としまして皆様に奉仕しておりま 弊社はベルギー國に於きまして一八九 ビテツクス各種印勝紙を提供する事に致しました。 0

ありまして必ず皆様の御甕用を蒙る事を暫じて居ります。 た、過去四十年の試練

省舒蘭縣は磐 社の境内から 附金の募集に 0 進まず に物語るものがある、然し縣 で成績良好といふから、如何 に開賊の妨害が多いかを如實、 この惨たる質情を知恋する省 當局においてはこれを默視す るを得ず何等かの對策を研究 **對策を講じつゝ有るとはいへ** 當局が如何に四苦八苦の復興 列席新站において對策協議會長これに軍部側が主體となり すべきなりと二十六日正午よ 圖寧沿線部隊 **参事官、醫務局**

領事館の構内か

復興策

となつてゐる

老松町口

あんま

【圖們國通】圖寧線に駐屯して別立の一個問題通」圖寧線に駐屯して別に某方面に移駐する事となり左の日割にて圖寧摩を 新京権を技術三丁目を五七三 新京権を技術三丁目を五七三 新京権を技術三丁目を五七三 有無を

世難農民の際派 の職員の種となる緊急問題としる緊急問題としる緊急問題としる緊急問題として整石 で自力更生の では先づ第一

地方在住のまり、地方在住のまり、地方在住のまり、一根の一般では、大学の一般には、大学の一般に

男女技術員多数 業▲ にま

男女員多数婦一根大都 東二條通り機制渡る左 一 128 堂 寮 院

電話三二二〇香呼出 意味六九三七巻

番三七七五電三一ノ三町船入京新

视

は

*玉

亞 大阪商

新京永樂町三丁目卅一

#六回四二丸福商事

新茶發賣

₫

た古野の一丁目電四七七〇書

三支社

科◆三 行一四 金八十線 ◆ 十 行一回 金八十線 三条人

東二條通州九兒玉疊店擴入東二條通州九兒玉疊店擴入 新京三笠町一ノ十四 赤玉カフェー西横入 京楽と洗張新見本 古野町一丁目前防験裏通 にしきや京染店

大雅町四丁目 田島フジ 入雅町四丁目 田島フジ

海 接 岡 商 店 接 岡 商 店 刷印

種各

三省堂製本所 製本專門 三笠町三ノ九 新京永樂町

博士堂奉 電六五

とんなお便ひでも迅速り致 電話五五二〇 絶對防腐劑なし 辛 :30 辛 :50 辛 1.00 0

富錦等を視察、二週間の豫定

に分れその活動最も目覺しき ものあり加ふるに、北東、黒塔

し三々伍々と小部隊に分あ路縣下の山林地帶を根據に蟠居は木蘭、東興、巴彦、慶城各

負待合

を望む を望む を管現 を管現

に出没しために前月に

西比利亚に遊び火で露園の大一界の出身であつた丈けに到底れ其後心思によりて外蒙古、 かれたものである、氏は操れる内に小村代理公使に知ら を今日の繁榮に導く礎石を築

機制整理の實行方法を協議して限助務科長會議を招集地方の税の公平輕減を目的に先づいたの公平輕減を目的に先づかります。

【空天図通】 滿州國稅法は建 「な安医途上にある滿州國の實 「な安医途上にある滿州國の實

船車連絡成る

、松花江より大連又は北鮮 な定めたること從來のフト トン建とし多少割安となつ トン建とし多少割安となつ トン建とし多少割安となつ たこと が社園と約半額に遷碱し たこと等荷主の受ける輸送責任日敷 たこと等荷主の受ける網及 たこと等荷主の受ける利便 たことを たことまるフト 船車連絡の證券がもらへ

大り支那の情勢を研究して朝 初代領事として來任した故島 別代領事として來任した故島 「別報三郎氏は三重縣津市の人」

なる功績を擧げ戦後吉林領事 といれ情報の蒐集に浪人の操 をいれ情報の蒐集に浪人の操 をいる。 といれ情報の重集に浪人の操

第二軍管區司令

求

人

求職は

日國民等の諸新聞に通信を送

を今日の繁榮に導く礎石を築かつたにも拘らず吉林の邦人かつたにも拘らず吉林の邦人

| 云ふ悲惨な末路であつたよけ| | 茅舎に於て不幸長逝されたと

たのと

テハルにおけ に鑑み邦人の砂 に鑑み邦人の砂 になりと認む におけれるこ

まり防空思想は漸時閉村僻地関内の空への關心は著しく昻

関都 新京 に於て壯烈な防空 【満洲里廿六日後國通】 最に

骨様の側受順と傾引立の程を切に問題して御袋器と敬します

とである とである

内容は次の如

満洲里に防空熱

に任命されたものだが、吉

居たが今回の税制整理に於ては富然資本の大小も税率査定と寄産されるが營業の現駅即の発達の現駅即の場合である。 鐵路局懸案の

七月一日より貨物輸送實施 竹森氏は左の如く語る

二十八年前明治四十年三月に「吉林支局簽」今を取ること

念碑を建設

その偉大なる功績を偲び

寄附金募集開始

道局、鑛業監督 教育・實業各廳 教育・實業各廳

一方、領事館

・ 夫々實施せられるものと見ら である、尚右五種目の中土地 税及び營業税は新年度替りよ り他の三種は康徳三年度より

財政質業、成文化を急ぐ

營業税を改正 從來の弊害を一掃

本天省窮民救済委員會は廿六 を詳さに視察する管備の點が多く前に各税務監督 本天省窮民救済委員會は廿六 を詳さに視察する管

中最も顕賊の多

注してゐるが何 の分現在吉林省 とれに全力を傾 を計畫して本 を受けるため 断の内七ケ

十分岡們着同十時岡們設
十分岡門着同十時岡門設
十分岡門着同十時岡門設 將校以下 |分圖們着同四時四十分圖

公認電話店

明日通十七新京土地報物會社 ・ 日電話高價買● ・ 日電話高價買●

ti od i beti setiliebi de li seti col i beti setilise i de li setilise i de li setiliseti de li deli deli deli 良」諸官職御用達 ネタパン店 電話五八六六卷 は

質品安語

初符發賣所 清機治線主要各學及會地 清機治線主要各學及會地 門軍工劃則,內轄一個 清樓一個別等(往復別等 一次通用期間二ヶ月) 一次通用期間二ヶ月) 一次通用期間二ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通用期間三ヶ月) 一次通常的所置監查 一次通常的所置。 一五一番 一次通常的所置。 一五一番 一次通常的所置。 一五一番 一次通常的所置。 一二五一番 一次通常的所置。 一二五一番 一次通常的所置。 一二二二十六晚

を表を大事にとりあつかつて やらねばなりません 早朝の日光は関い をあればなりません

整支へありませんが、日中は早朝の日光は劇合に弱いので

想的です、日にあてるの下等の半日蔭に置く

で若し葉が汚れたら

返せぬので二人お**以**して の兄から金百圓借りたの の兄から金百圓借りたの

後氏二人を取られる

をなたにも出來る を全自くするには、普通黒砂糖で額を洗ひますが、その他 に蜂蜜と玉子の黄味とを同分 量に混ぜた中に黒砂糖へ藤朦 の黒砂糖がよいが、質がよけ れば他の品でもよいンを入れ てどろくへに煉り、それを洗 粉等で洗餌した後へ塗り、四

で二人非謀して

エリカ、フエニックス、タコが適します。大きいものではが適します。大きいものでは

の手入れと扱ひ方

人のからだは、月曜

日光のあ

變らないところは一つもなからだ中頭から足の先まで

經といふそれだけのことしいのです。ただ我々には月

アチラン、ツタ、カラヂウム小さい鉢ではアスパラカス、

しだ類、これらの

では却つて根を腐らせる にする事で、極く薄く溶いた かておきます。暑氣で根が弱 くなつてゐる時ですから濃い に掛では却つて根を腐らせる

すると白

タク

ノ木、人蔵フラン、白チク

等

水をかけて たらぬ中で下さい、併し土へは水を切った事なのは、肥料を控へ目の大事なのは、肥料を控へ目

見れば、それは變化のほんか見えませんが、全体から

の一部分でしかないのです

話電◎高級

九五

番番

新車

らず、その上一

名士はその名を競つて、當時 地域のであります、今や日 連ねたのであります、今や日 連ねたのであります、今や日 本の顕豫防事業は世界に誇る

虫氣が起つて氣分がやかま

性にせねばならなかつたので はかりでなく、一家一族を犠 ばかりでなく、一家一族を犠

ちに癩の根絶策を樹て、國立恐懼指くところを知らず、直

↑ 別しい 居るのでありますが、りますが、りますが、

した格恰であつた内務當局は

たものであります であります

御歌會の御兼題

りませんでした

五年顕豫防事業に對す



Ξ

ことが豫期出來る迄になつたない内に日本の類は無くなる -恐ろしい-子供の腹の蟲

の者が入院してゐるから寄附すべく若干の寄附をしましてすべく若干の寄附をしまして

のであります、こんな具合でするのだと云ひはやされたも

蛔蟲ご鞭蟲

動物に注射して見ると、値してエッキスにしたものをしてエッキスにしたものを グラムで その兆候と手當法 食物をたくさん食べる 腹がでつばつて外で

盲腸炎

ますが、概

ー嬢は此の程婦人と迎れ立つ 蜂にさされて騰落、即死 蜂にさされて騰落、即死

まり貫逆さま!

家庭

月經

時の休養

どれ位必要か

本人は云ふに及ばず一家一族は村から町から追はれたものであります、ですからこの病でありますと、世間に知れないやうに暗夜に追放したり、

世間の圏に對す

馬が死んでしまひます、

かかるところへ

陛下の御

人この病氣に罹かり

筋だと云はれ

机血

常がつかなかつたのでありま なつたら頻楽防が出來るか見 なつたら頻楽防が出來るか見

しまひますし、またネマトンを飲ませると尻からでて 發作を で死ぬことさへあります なかく、実になから、それではありませんから、それではありませんから、それ程の配はありませんがら、それには、最の際に寄生するのがほんとうです、從つて鼠がほんとうです。 寄生す つて貧血を起すこ 見血を起すことがあり

があるといはれて居る槍形があるといはれて居る槍形 驅除す 洋毛線線虫

めにわくのでありますが、
と下つでしまひます、鞭虫

と下つでしまひます、褒

で寄生して居る虫です中にこの虫は鞭の形をして盲腸

花より

B

222

青葉を喜ぶ

の粘膜に頭を深くつつこ

ってからだの工合が題く、 も、むしろその前の二、三 日或ひは四、五日の方が却

非その時分から休養しなく だり月經中のみでなく、是ばり月經中のみでなく、是 人も相當あります、それ と、七度二、一

きめを細かに色を白くします 續けてゐると肌が大變冴へて ら水で洗ひ落す、これを毎日 宿布も白魚干も、 湯でさつと洗つ と洗つ 魚干の清汁 △ぎせい豆

南滿洲鐵道株式會社 滿洲採金株式會社 指 定 御 テ

ハルビンデ統治ノ節ハ心カル 寛ゲル靜カナ親切ナ旅館デ 純日本式旅館 島旅館 哈爾賓埠頭區二堂街二四

哈爾賓銀座通キタイスカヤ街の中心

電話五三〇一 六二一六番

中央ホテル 洋室和室設備完全

哈爾賓地段街一一九 電話 三三九八番 三九四〇 商業中心地 交通至便 养式客室六十餘 室內電話設備 溫水暖房 和洋兩食

事務所向あり家具食堂園呂其の他完備



小村負沒即商店

三五年最新形八 營業 D 商品の電量値カニニ〇ワッ

電氣扇

ン ッミン ト磅ド

世帶道具 荒物雜貨 行









大宮御所に於ける御歌會

月十日のこ

此場ター















1 今日は 明が重いボンヤリする

讀書。

裁縫

が進まれ

こんな時に

ハルビンモストワヤ三號 電 話 六〇一〇番 のハハ六三諸郎

目錄

七〇〇ワー ワット夏期御家庭

二、六〇〇ジジ

イウビンボストの

と、いひながら六つもたべてと、いひながら六つもたべて

ておわらひになりました」と

ん」といひました、そばで、

なつ

のこと

僕は、まだ四つたべてゐまし

僕は、お父さんと、おもちのたべない前に「五つたべる」 と、やくそくしました。そしと、やくそくしました。僕

科

アカガ

クナリマシタ。ダカラボクハボクノオニイサンハ、ボカボクノオニイサンハ、ボカボター・エッデナ

白菊校一ノ三

サルカラ、ボクハオニイサン/オハナシ クテイルヤウ

ンギョ

1ト見テヰマシタ。

學

校 兒

童

作

品集

ッテアリマシタ。 太田 勝子

サボンク

ハクノオニイ

認めてゐる。以上が福意味で南レギームの進

に安定性と合理性とを進

湾の資本主義化の成果に外な 職不可分の關係」とは補州經 との氏の豫想が正しかつたと

理由として数年後には満洲であると思はれない、そののと思はれない、そののと思はれない、そののと思いれない。

二月六年十和昭 討究を續げつ」ある「滿洲評権として滿洲問題に熟心なる

「日滿不可分の性質とその發 的論客とされてゐる橋僕氏の 日本關係の新段階」特輯號 として卷頭論文に同紙の指導 に飛躍的に資本家化? を載せてゐる、橋氏は

のための投資を後廻しとす。 今後の對滿投資は鍛道を先 として都市計畫や産業開發 シンヂケート銀行團の補洲

関係が建設されるといふの 目隣に行はれ現實的不可分 指導が從來の如く摩擦なく 指導が從來の如く摩擦なく 情である、だから痛暑の経 情化力が激減することを學 である、だから痛暑の経

上に定めら

そこに

は哀れにも傷ついた

老新

松京町ダ

ニイ

丁ャ 目街 で」たことは臺室に對して登 祭の念をいだいてをつた當時 の社會的情勢と國家權力の歸

7. 及

性質こその發展上

橘樸氏(湍洲評論)を讀む

日満不可分關係の

(可認物理理》三書)

*於芸

海的價值は多くを日本に寄 海的價值は多くを日本に寄 場である、それ故日滿不可分關 保は主として軍事政治的性 優の性質を設き最後に日滿 不可分の資本主義的原則は 益々活潑に多方面に大規模 に進展するが、それに比例 にでそれの變質の日も早め られる、氏のいふ變質とは 同標訓民詔の指示する方向 とそれに向つて流れ出す民 心の動き並に内地の青年將 心の動き並に内地の青年將 心の動き並に内地の青年將 心で、この新氣運は敏速 このが高速とは に有力に滿洲にも遊及され るといふ結論に到達してる ひし……」とある如くその黒 住居、衣服の制度も自然に定すのであるが、魔除け道具の櫛 「この大和の國には、吾をおりであるが、魔除け道具の櫛 「この大和の國には、吾をおりであるが、魔除け道具の櫛 「この大和の國には、吾をおりであるが、魔除け道具の櫛 「この大和の國には、吾をおり、は髪飾品となり、遂に記念品 きてまた君はなきを」とあるとなつたのである。 にても上下の秩序は十分に儀をなってあってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 となつたのである。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 にても上下の秩序は十分に儀をなってある。 となったのである。 にても上下の秩序は十分に儀をなっている。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 にても上下の秩序は十分に儀をなっている。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのである。 となったのは、 となったのが、 となったのは、 となったのは、 となったのが、 となったが、 となったのが、 となったが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったのが、 となったんが、 鎮魂、魔術は之を人間力によ

この風に雨をのがしぬ定梅雨か 梅雨 (四平街石楠會)

森

五

味

子

登梅雨やじりじりと日の埃りぼき 亦雨と言へるに梅雨の月見られ 梅雨晴のこの澄む日よと窓あげて

雲たれて暮れを嘯く梅雨入風

日和崩れぬ梅雨の入り

雲ゆ雲しかずがに梅雨入の日 落ちて淡きついりの月夜かな

新古事記論

文藝復興と國民文化

文

つて支配統御せられて階術となった。 恐る者がまた同時に魔を拂ふべき威力を有するやうになるのである。 この形式は我國に於いては巫女、かんなぎの如きに示さるる、後世裝飾品となり合岡の具となつた「比禮」は本来魔法道具として用ゐられてをつたのである。



ーイサホワケノスケノスメラ とヲケノミコトが舞ひながら とコケノミコトが舞びながら

私の希望と生命とをつないだ らうか! で行く力がありはしない の姿と 傾いた田園構成に喘ぐ人情

つの悲しい事實とす

ー一九三五、四、二三一 身の心の姿を愛撫しよう 毎屋された想念の彼方で 相屋された想念の彼方で 學藝ニュース

▲ばい風會六月第二例會は二十九日午後七時半より曙町四丁目十四ノ三南方において開催される、兼麹、日盛で開催される、兼麹、日盛る日本青・坂區表町三丁目十東京市・坂區表町三丁目十四番地に移轉した

通央中

え七八五電

いった。 いった。 はたのでも明らかにせらる。 のであるが、本居宣長もこの 作の意義を極力力散してゐる に参出來ざる」とのたまは はたのでも明らかにせらる。

手された伊馬鴉平原作の一 りで、Lの超特作映画と して矢倉茂雄監督により部 を工』撮影着手 映畵ニユース

一着と

越荷物樂材料運搬

汽本運送店支店

らかわかりません。おとも大いひました。でもだれのおなあれはだれかのおならだよと

おかあさんにききますと、

完 器 春 長 (意 随 院 A) 香 西 西 三 京 語 電

たおもひます。

室町校二年

石椁睦

夫

新京永楽町三丁目 電話六九三番

板看金字文金板看術美 • 負請事工塗キンペ築建







専用線は機道北石融道路に面して雨天でも構内外の馬各位の御便宜を計りますから精々御利用線ひますの此事用線で土木建築材料並に一般貨物の積卸保管を引出他一般貨物の専用線 () 一人 院 隨 意) 型 話 三七五六番



たいなる 東北寫眞台紙工廠

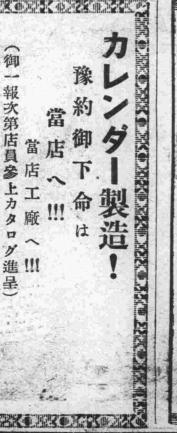
六番

小白级 吉林 九仲運輸京支店 急行トラック輸送 迅速懇切 =新京











B

新

錢

*情完∘一本日 新組典寶紙手∘評好大破手 「時常」 元の大景品計亂賣いの事ならわかっ き続いれは便利だ

壹圓四拾錢 一名代書人いらず) 三別册附録(四点判) 三別册附録(四点判)

入罐裝

合薬剤により適度の濕りを帯びて居て、掃作用をすると共に、その特殊な粉末が

飛散すると云ふ從來の缺點が完全に除去

たものです。

粉齒磨の愛好者には全く理

想され

に潮條の

粉が

しかも永持してお徳用です。

掃作用をすると共に、その特殊な粉末が、配ます。これはクラブ煉齒磨を同じく優れた淸

煉の性質を併せ持つを同時に、

粉の特徴を最

待望の新製品、

潤質半煉クラブ齒磨は、

粉記

大限度に活かした、

全く新様式の齒磨であり

部版出堂亞東 醬一丁三西壓銀京東

保證付

高貴原料を含有して居ります。 な贈言に

きすから、 その快い爽やかな香 脆弱な幽質にも全く安全で、 作用がありませんし、 方のお気に召し それに感下しても何等歌 作用を致しますが、お子様方の 味はきつとお子様

30セン 46セン

お子様方にも

クラブ政際は、これ程強力な清掃 喜ばれます

血と肉になる葡萄酒

用

する汚れ等を除去し、 を白く強くすると共に、 クラフ焼歯磨及び腐質半煉クララ歯磨は、 口腔清掃の目的を完 口中に繁殖する恐るべき

全に果し、又齒齦を強化する特殊な

胃腸も

吸收する 力强

化吸收され易い狀態に於て内容してゐるのです ジどう天然の

滋精を更に

强化して

而も極めて消





學則無代進呈

本邦運命學の大家檜山大容先生は**交斯界**の臣頭聯盟のリーダーです。その科學的の臣頭聯盟のリーダーです。その科學的れます。此の期を逸せず自己の運命を開れます。此の期を逸せず自己の運命を開れます。此の期を逸せず自己の運命を開います。此の期を逸せず自己の運命を開います。 飲過ぎに 檜 添えてお送り下さい。 鑑定 0 用利御 いさ F

軍

公債別特

新京日本橋通七五

御下命次第係員をお伺ひ致させます

治淋剤中の明星

下煙る朝こそ で頭の一枝れをやすめ給へ 複方

會合 廣本洋行 話园二〇四二番

中佐賀陽宮殿下には姫路騎兵 一 宇都宮歩兵第五十九聯聯長に御兵 一 宇都宮歩兵第五十九聯聯長に御昇進 一 宇都宮歩兵第五十九聯聯長に御月進

た されるのは長き速りの大側心 されるのは長き速りの大側心 から軍民一致特に地方の民情

昨日午後三名

たが、彼等は白系事務局との れ以來鐵道運轉に從事してゐ れ以來鐵道運轉に從事してゐ

世界的大提等家エフレム・デ ムバリスト氏の大演奏會はい よく、明二十九日午後七時か ら記念公會堂で開催されるこ

がに音樂ファンがに音樂ファン

んでゐるーデムバーのでゐるーデムバーの報傳はるやさす

舊北鐵接收と同時にハルピン

の不満

白系從業員

チム

リスト氏大演奏會

に初めての

鮮魚小賣相場

愈よ

明夜に迫る!

秩父宮殿下弘前聯隊へ

軍務に益す御精勵

傷を5けし白衣の勇士四十二名は二十七日午後霖雨降り しむ人々ン

滿洲國軍警追擊中

月給はさて置き日給一圓五

械子派道器人たちは最初の契

五十分大阪港三菱倉庫前岸壁 はれる 新京高等女學校の第一學期考 新京高等女學校の第一學期考

(ハルビン國通) 廿六日午前 日一時頃濱江省慶城縣縣城南方 - 一時頃濱江省慶城縣縣城南方 - 小る百名來襲し放火、掠奪を 意にし村民一名死亡、七名を 優察署その外三個所を總却し 優務四千餘圓を掠奪逃走した

さすが

白衣の勇士たち凱旋

北滿吊一

一十六日記念公會堂にお

出左記事項の實施方を熙顯す / 〜猛威を逞ふし思ふが儘に善後處置に関する陳情書を提 魔 は 得 たりかしこしといよ

拉濱線四家房、

題】 鐵路總局人電に 一八六キョ)小城 いルビン起點二一八 いルビン起點二一八 が山、大家子間(ハ なり、大家子間(ハ なり、大道値間(ハ

級生は武裝をなし、辻學校長 中行事の行軍を行ふ参加生は 中行事の行軍を行ふ参加生は 本科及び研究科生約五百名上

となった目下鷹

新京高女考查

七日午前中

【奉天國通】 銀

青年學校生の

武裝行軍

きのふ各要路に陳情

全滿商議聯合會代表一行

支行は七月一日 備中の滿洲中央

中央銀行大同大街

大街支行 中銀大同

一日から開業

銀行葉を開始

する

より開業一般

各地鐵道

至急停止せ

あす關係者へ當局指示 きの ふ漸ん ら實施

より一ヶ月延びて七月二日よ係主任等種々協議の結果豫定物生主任廣石署長、門田衛生を登る、高級新京保健所の出生を受ける。 時より記念公會堂に捜主な流に先立ち二十九日午 乙種健康診断(傳染性疾患) は本年二月來實行してゐる が其の成績見るべきものあ り、健康診斷そのものに對 して妓女の認識を深めて來

ほ檢徴による命令患者は命令に檢徴による命令患者は命令になった。な る筈である、右にき衛生係當

連絡教育向上、親睦を圖る爲を始める中等學校、四小學校、普の新京灌鐵關係學校(中、商、 合はされてあつたがいよく 各校の連絡を圖る 新京教育會創 九日初の總會を開 の高女校庭で競技會を開くが 競技にはバレーボール、テニス歌式野球等の種目に分れ全 會員必ず一種目以上の競技に

以長がそれが〜推される模様。事會を廿四日開催、川村理事。南側平安町寄り、以、副會長には上原室町小學。新京記念公會堂では第七回理。た結果大同組に

各地消組

新設

記念公會堂 第七回理事會 室四室の増築が許可さ

で機會ある毎に理解を與へ で機會ある毎に理解を與へ で機會ある毎に理解を與へ

たので漸く具体化した譯で ちとて決して萬全といふの ではない其點一般が充分注 ではない其點一般が充分注

く決まる

共に興行方面の申込み漸水減 道に乗つた感がある、即ち六所謂興行界の夏枯れに入ると | 俄然増加して公會堂本來の軌記念公會堂の講堂使用狀況は 少し、一方公共目的の使用は お待棄ねの講堂も 此頃の記念公會堂

べしとの意見と、基金を作すく節約して利益は之を將可く節約して利益は之を將可く節約して利益は之を將る表の苦難時代に鑑み成る

三萬匱を焼き同十時鎭火した。

緊留中の日本郵船ボン

初めていあり、多大の期待を 以て待たれ前賣券の賣行も實 に素晴らしく當夜の盛況は豫

鳩

WAY TOWN TO

獨逸より種各の鳩鳴時計が

多量に入荷致しました

・人四通中中

同船は印綿一萬二百五十俵及三萬圓を燒き同十時鎭火した

九百卅八噸を積

國立種馬場

管轄區域指定

初夏の御家庭に是非

御壁の申上げます

鷹は理事長

興業界夏枯れ

漸く本來の軌道に乘った

は損害はない、原因は自然發

をあじあ 【大連國通】 で形態を更に が様化して動

研究題目を提 ないかと云ふ 力を増大する 憂爾族 一帶

泌皮

尿膚

科科科科

P

性外

話二六〇六番

に算出することとなり工作課場合の空氣の抵抗力を科學的 同所の風洞に入れ時速七○キ はとの模型を造りこれを鳴尾げて殲鐵では今回あじあ及び の川西航空機製作所に送つてはとの模型を造りこれを鳴尾 野球豫選

今秋までに實現

谷教室の増築も一齊に

擴がる新京高女

2000年には静職を申出でんとしてある

満人浴場に

観相と易斷

十四日より一週間に亘り試験

の前島龍夫氏が模型と共に

交驩競技

不意打ち臨檢 最近滿人浴場等に一風俗を素 すものありとの情報により新京署保安保では二十七日午前 十一時より署員の召集を行ひ 流人各浴場を不意打ちに一齊

より今後でにより今後でに 高島易斷滿洲新京本部 學校前田中ビル二階新京東一條通常町小 兩聯盟打合

徳のなる

洲

中

央

銀

行

に流線化することによつてス 来に向つてあじあの形態を更 来に向つてあじあの形態を更 常な期待をかけてゐる 大きない。 一行を迎へ、来る七月八大後部一行を迎へ、来る七月八大後部一行を迎へ、来る七月八で、對議洲の交觸整技が至々 で、對議洲の交觸整技が至々 とく展開されることになつた が、同義技開催に関し日補体 育聯盟では二十八日午後四時 からヤマトホテル會議室で聯 たに選手を決定することになつ た

高任した情 場所里から

隣南社神宗新・二十目T一町盤常番大ラハラ話度

を御紹介しておく▲そこへ現れたのが日の悪い「月刊溶洲」の城島氏、可愛いゝ坊ちやんをつかまへて龜谷氏が膿を生んだと不思議がれば龜谷氏「これでも満洲里で襲者にほれられて弱つたよ」とトタンに

(申込ハ郵便又ハ電話ニテ)

カン マ 詳細二十九日各チーム主腦者協議會ニテ決定 切二十八日中 込 所

帽帽傘 四 0

新しく出來た店!! 皆様に必ず喜ばれる店 電情獨特の 皆様に必ず喜ばれる店 電情獨特の 日本 一 100 は 100

立種馬場 興安東省の内喜札省の内布特哈旗一帶△洮南國 **△海拉爾國立種馬場** 興安東 戦域として二十八日左の通り 立號に依る國立種馬場の管轄 単政部は康總元年軍政部令第 都市對抗 新京も参加 女給大募集 吉野町五丁目十 開店二付至急) 小口 扱 吉林 急行トラック輸送 丸仲運輸競支店 上允彦 新東宮士町大ノニ 迅速懇切 ノイには一人のこれというとというというと 新京 般銀行業務取扱致候間御利用顧上候 內二大同大街支行ヲ新設シ來ル七月一日ヨリー 弊行儀今般新 京特別市 大同大街 多百壹號康 德會館 康德二年六月 大同大街支行開業

的

手

輕

3

支辨

新京驛地下室食堂

電話二九五六

至六公本

加入申込(二十六日中)十四チーム▲ 全新京實業軟 會 七月 式野球協會 旬

雙發洋 新京日本橋通七四 電話 33 ۸۸ 三二 審

晩にやア、改めてお贈を云ひに來

津には、

せいら勢って、

の腕を渡す際には行きません」

知らねえな、梅子を匿まつて居る

、そしてじつと彩彩起った目と、自分の心に云ひ聞かせた

稿要の様に赤七の顔に注いだ

「事情は悪に食、世親から委託版」 生で貰つて取返しに來たんだ。他 生で貰つて取返しに來たんだ。他 大門志勝手に(つっきながら、勝

時分だらうぜ……』

「冗談は扨ておいて、もう、その

相手の質的から前り込まれて行つ

豊富當店のモットー

解於ませのタン

(百七十六)

相子は何らあつても貰って行くん

(禁 直上)

西長

正田

章 雄

秀 志

世

羅門

電路は 突然最名を云はれて 狼狸 だね…

か、乃至は帰轍の配動の

かい日だらうが來た 新綿も各種豐富に取揃へてあ 綿のお ◇受渡貫目は正 ♦打 直 村

过 迅

大今日の所はお前の顔を立て」、 大今日の所はお前の間を立て」、 赤七の後に坐つて、頭へてゐた 相手の赤七が、別物三昧をしても形で、無言で、唇を噛んでゐたが 驚きさらもない (助かつた!) 言ひ分もあるが、「仲な

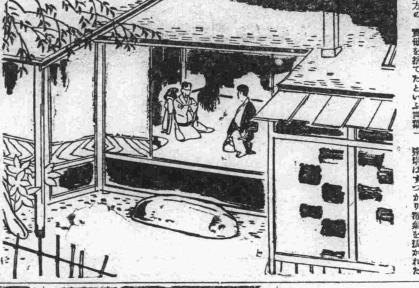
ても取ってい

イクタ 夕 0 流 ……一関ヨリ四・八〇マデ ……一関ョリ三・五〇マグ 行 …一関ョリ八・〇〇マデ ブルカケ各種 五十段ヨリ一圓マデ 電六四六六番 品

ひーしとんない、類を、見すく よりけりで、翻訳と云ひ無質と云 なのでも親に

観の喰ひものにさせる際には行か

「いろ



治

0

茶

「何だその手は? はッはッは」に外や赤七は噴き出して突って終った。

茶道具と陶器類

たず、おまけに、あべとべに歯切ったが、おまけに、あべとべに歯切ったとさっ一一機関からのぞいてもるないもの――機関からのぞいてもるないもの――機関からのぞいてものが、おまけに、あべとべに歯切ったとうへ

「何だその手は?

勸業債券 劵

此の新聞名を記

誠實敏速◇◇◇皆樣の債券店 原忠三郎商店

東京市日本橋區本町三丁目五

店のモットーです品質の優良品種の

自6月28日 至7月14日

全

滿

賣

出

參貳壹 等等等

員 百八

竹林に蕭條の

雨

煙る

朝こそ

で頭の板れをやすめ給へ

店理代滿北

鹿谷齒科醫

「電話開通」電話四八七八番新京三笠町二丁目十一番地

セント

新荷着 商品券。御利 金金金壹五千 壹五 五百 百百 (卅本) 用をいは 本 本

壹

御買上金壹圓舞場一枚金五圓毎に本券一組

京

百

電話三一六一 • 四八七六番

午後十時まで

營業時間

TBA

此點ハ大變ニ重要ナ事デアリマス。

マスカラ、落下率ダケデ死亡率ノ少 ◎殺虫劑ハ虫ヲ殺スノガ目的デアリ

イノハ良イ殺虫劑デハアリマセン、

アリマスマ

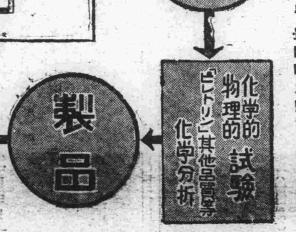
四時間後ノ死亡率ヲヨク見ル必要ガ カヲ失ツタニ過ギマセン、ソレデ甘

死亡シタノデハアリマセン單ニ活動 畑ニ殺虫剤が掛ツテ床ニ落チテモ、

インビレスハ最高ノ死亡率ヲ持ツテ

インヒレス殺虫試験表 No. 500 和 由 班 · 縣 縣 8 H W M 供於哪 / 故節 98# 100% 10分表双虫状验室 = +取 + 图 = 26時間器型 5美 / 死亡率 7 見 * 驗 都!







目 1=



完全ナル殺虫効力ヲ具備セル

世界的殺虫剂試驗法

殺虫効力 100% ピートグラデー氏法ハー 約中章

即,蝿,卯一蛆一蛹一成虫(蝿)一殺虫試驗

死亡率

殺虫試驗~ ◎即早ク落ル程良イノデアリマスイの即早ク落ル程良イノデアリマス シビレスハ最高ノ落下率デアリマス

殺虫効力ン 二大要素

落下一率

諸原料/規格檢定

本
邦
唯

ノ殺虫試験設備完成





インヒレス

製品ノ出來ルマデ

諸原料

化学的試驗

ほる 月来 亭塘 夜に 水